



## 第349回スキルアップ研修会（対面開催）

# 会社を良くする、社員を救う内部監査とは？

内部監査部長と監査役としての経験から得た知識を踏まえて  
今後の監査実務を考える研修会

### 大阪開催版

この研修会では、内部監査部長から監査役を歴任した講師の実体験から得られた知識等を解説することにより受講者のみなさまの今後の監査実務レベルアップのヒントを提供します。

※本研修会のオンライン開催の予定はございません。

※第331回／第339回／第344回／第348回スキルアップ研修会と同内容です。



日時

2024年12月19日（木） 14：00～17：00（開場13:00）



形式・会場

対面開催

クロスウェーブ梅田 クロスルーム

（ 大阪市北区神山町1-12 2階 ）



受講対象

内部監査部門 および 関連部門所属者

特に以下に該当する方にお勧めいたします。

- ・ 監査役監査の理解をより深めたい内部監査人
- ・ 内部監査の理解をより深めたい監査役



定員

60名（お申込み先着順締め切り）



研修費

正会員／個人会員 ￥13,200-（1名 消費税込）

非会員 ￥16,500-（1名 消費税込）

研修開始日前日までに指定口座にお振込みください。



申込締切日

2024年12月12日（木） 12：00

この日時以降のキャンセルは承れません。 恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

14:00 ↓ 14:45	<b>第1部</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 監査部監査の目的（内部監査は組織の定期健康診断）</li><li>・ 監査部監査の概要</li><li>・ 監査部監査のフロー</li><li>・ 監査部監査の重点ポイント</li><li>・ 被監査先に寄り添う監査部監査とは？</li></ul>
14:55 ↓ 15:40	<b>第2部</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 監査役監査の目的</li><li>・ 監査部監査と監査役監査の違い</li><li>・ 監査役監査の概要</li><li>・ 監査役監査の重点ポイント</li><li>・ 監査役は会社を正しい方向に導く道案内人</li></ul>
16:00 ↓ 17:00	<b>第3部</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 監査部と監査役の連携</li><li>・ 監査はいまや会社の中核機能</li><li>・ 監査部が追求するリスクと監査役が追求するリスクの違い</li><li>・ 社員のための監査とは？</li><li>・ 監査役は社員にとって最後の守護神</li></ul>



みなさんに

**南谷 忠義** 氏

氏

日鉄物産株式会社 監査役

内部監査士／中小企業診断士

講師

## 講師よりメッセージ

私も来年で定年を迎える年齢になりますが、私が監査部長として6年間、監査役として7年間、合計13年間での経験から得た監査における知識と手法を参加者の皆さんへなるべく多く伝えたいと思います。コンプライアンスが声高に叫ばれる時代になってもなぜか社内での不正とハラスメントは無くなりません。なぜでしょうか？

一旦、不正が起これば実質的に被害を被るのはいつも弱い立場の社員です。特に監査役は社員を守る立場にあります。人生の大半を過ごす会社をよくするための監査役や監査部員に託された使命とは？これについて深く語り尽くしたいと思います。

### 【CPE単位】

「3.6CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、CPEを報告される方は、開催後日に配信される「確認メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。

なお、「確認メール」の紛失に関しましては一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは、1度のみとなります。

# 当日の会場でのご注意

当日は円滑な運営のため下記の点にご協力ください。  
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- テキストは参加証と引換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。
- 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。
- 講義の進行の都合上、タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。
- 会場内での録画・録音はご遠慮ください。
  
- 会場での対面形式でご参加される方のマスクのご着用につきましては個人の主体的な選択を尊重し、個人のご判断にお任せいたします。
  
- スマートフォン等音の出る電子機器の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。なお、会場内での通話をご遠慮ください。
- キータッチ音が他の受講者の方の迷惑になりますので、講義中のパソコンの使用はご遠慮ください。
- 体調がすぐれない場合はすぐに事務局までお申し出ください。

- ご参加いただいた方には後日「修了証メール」を配信いたします。  
CPE申告される方は「修了証メール」を受講証明として最低3年間保存をお願いします。  
「修了証メール」開催日から1週間以内には配信予定です。  
未着の際は [online-kenshu@iiajapan.com](mailto:online-kenshu@iiajapan.com) までメールでご連絡ください。

以下の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。  
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- ①お申込みはメールでのみの受付とさせていただきます。
- ②**2024年12月12日（木）12:00**以降の変更、キャンセルは承れません。  
恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。
- ③お申込みを確認次第、参加証・請求書を郵送いたします。  
請求書をご確認の上、研修会前日までに指定口座にお振込みください。
- ④研修費の払戻しはいたしかねますので、ご都合の悪くなられた場合は、  
代理の方がご出席ください。なお、個人会員の代理出席については、代  
理の方ご本人が個人会員でなく、かつ所属企業（組織）が正会員でない  
場合、研修費の差額を申し受けますので、ご了承願います。
- ⑤お席の予約等は承ることができませんのであらかじめご了承ください。

お申込みいただいた後、10日を過ぎても当協会より参加証等が届かない、  
もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださ  
いますようお願い申し上げます。

## 【 個人情報の取扱いについて 】

申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために  
使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を  
事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

お申込み方法の詳細は次ページをご確認ください。

下記の必要事項（件名と①～⑩）を記載のうえ、メールにてお申込みください。

① 研修会名：メールの「件名」に研修会名を記入

【研修会名：第349回スキルアップ研修会】

② 会社名／組織名

③ 所在地（〒から）

④ 電話番号

⑤ 部署・役職

⑥ 参加者氏名（フリガナ） 「記入例：監査 太郎（カンサ タロウ）」

⑦ 受講者メールアドレス

※ 複数名でお申込みの際はそれぞれの方のメールアドレスをご記入ください

※ メールアドレスのご記入は、お間違えのないようご注意ください

⑧ 会員区分：正会員／個人会員：1 名につき 13,200 円（消費税込）

非会員：1 名につき 16,500 円（消費税込）

⑨ 請求書の宛名（会社名／個人名）

※上記の項目は請求書の宛名が会社名である正会員の場合、ご記入不要です

※個人会員でお申込みの方は請求書宛名（個人名または会社名）をご記入ください。

⑩ 参加証・請求書等の送付先名：部署名（部・課・室）・担当者名

※上記の項目は送付先と参加者が同じ場合、ご記入不要です。

【お申込み受付専用アドレス】

[moushikomi@iiajapan.com](mailto:moushikomi@iiajapan.com)